

# 富小だより

## 学校教育目標 心豊かでたくましい子

◇優しい子やさしく ◇考える子かしこく ◇元気な子げんきに

URL <http://www.tokoroza-stm.ed.jp> E-mail [tomioaka-e@tokorozawa-stm.ed.jp](mailto:tomioaka-e@tokorozawa-stm.ed.jp)

開校 147年

発行：所沢市立富岡小学校

令和2年度 9月号

〒359-0001 所沢市下富647-5  
TEL 04-2942-0304

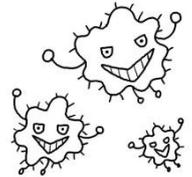
## 学校教育目標を考える

校長 小山 義昭

6月の入学式・始業式で、学校教育目標【優しい子 考える子 元気な子】について、達成できるように努力してほしいとお願いしました。1学期の達成度はどのくらいでしたか。また、もう少しの項目については、この2学期に努力してほしいと思います。

今回は、「優しい子」について、8月28日付読売新聞の記事を基に考えてみます。さいたま市立和土小学校5年生8人が、遊んでいた公園近くの路上で、転倒し頭から出血している89歳の男性を、110番したり自宅の母親を呼んだり、救急車が来るまで男性に声をかけ続けたという話です。この児童たちは、人命救助により警察署から感謝状が贈られました。児童の一人がインタビューで、「どきどきしたけど、おじいちゃんを助けられてうれしい。また誰かの役に立ちたい」と答えたそうです。また、警察署長は、「困っている人に手をさしのべる優しい気持ちを、これからも忘れないでほしい」と話したそうです。このような話は、たくさんあると思われそうですが、いざ自分の目の前で起こったとして、声をかけるなどが実行できるのでしょうか。なかなか難しいことだと思いますが、富岡小学校の子どもたちには、実行できる子であってほしいです。

コロナの話題と置き換えてみて、依然として終息に向かう気配がなく、いつ・どこで・誰が感染してもおかしくない状況ですが、もし自分の身の回りに感染したり家族が感染したりしている人がいたら、どう思いますか。例えば、クラスの友達が欠席したときに、「コロナじゃない？」と思いませんか？ もし実際に感染したとすると、クラス全員が濃厚接触者として、PCR検査を受けることもあります。その時に、何を思い、どんな行動をするのでしょうか。「あいつのせいだ！」では、優しい子ではありませんね。富岡小学校の優しい子たちは、どんな行動をすればよいのでしょうか。相手のことを思い、どうすれば困ったりいやな思いをしないかを中心に考えて、行動していけばよいと思います。当然、からかいやいじめのような言動は、絶対に許されません。みんなが安心して生活できる学校でありたいですね。



## 個人面談 ご来校ありがとうございました。

面談期間中は、連日とても暑い中を来校していただきありがとうございました。面談する教室は過ごしやすい温度だったと思いますが、廊下等は、やはり暑かったと思います。毎日子どもたちが過ごしている学校の様子を、少し感じられたでしょうか。

感染症予防対策として、手指の消毒、除菌シート、感染防止用ボードなどを用意して、ソーシャルディスタンスでの面談でした。各クラスで担任と短い時間ではありましたが、

お子様のことについて、話げできましたでしょうか。有意義なものとするために、学校生活でよく頑張っていることなどについては、ぜひお子様との会話の中で、子どもにとって励みになるよう認め・ほめていただければと思います。

子どもは日々成長しています。ぜひ子どもの言動を見守り、耳を傾け、何かありましたら学校までお話いただき、ご家庭と学校で子どもの成長を伸ばしていきたいと思います。今後ともよろしく願います。



<交通事故防止5つの行動>

もしかして

とまる

みる

まつ

たしかめる

## 道徳の研究を進めています。

学校では毎年、その学校の実情に合わせた研究を行い、子どもたちの育成に励んでいます。昨年度は特別活動の研究を行いました。また、所沢市では「学び創造アクティブPLUS」という、子どもたちが、未来に向かって夢をもって前向きに歩めるための支援事業があり、本校は、今年度その研究をすることになっていました（しかし、コロナのために来年度の取組に延期されています）。

学校では、道徳の授業を通して、「ともによりよく生きたいという児童の育成」をテーマに研究を進めています。聖徳大学の吉本恒幸名誉教授のご指導をいただきながら、子どもたちが自分のことを見つめ、自分の生き方について考えを深められる「心」が持てる子どもたちになれるよう、研究を進めていきたいと思えます。



## まだまだ暑い日が続く(のでしょうか?)

コロナ予防対策ばかりでなく、まだ残暑が厳しい毎日です。熱中症対策として、①水筒に氷を入れてきてもいい（口の中には入れない）②水筒の中身は水の他、お茶やスポーツドリンクを入れてもいい。③日傘、ネックタオル等の首に巻いて体を冷やせるものを持ってきてもいい。（原則として登下校時着用）とします。このような対策を10月末日までの期間実施します。ご家庭でも必要に応じて、ご対応をよろしく願います。（8月31日に、通知を配布しました。）

## 毎年、咲くのが楽しみな「さくら」

でも、、、  
少し残念なことが、、、  
毎年春になると、校庭で目を楽しませてくれる立派な桜の木ですが、樹齢も重ねてきており、

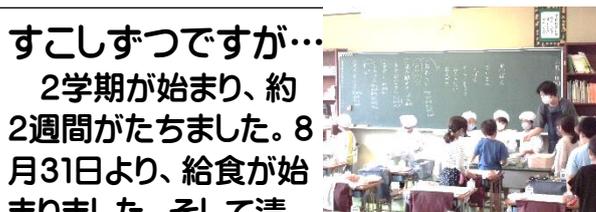
（廊下に掲示してある写真を見ると、昭和54年には、桜の木が映っています。）そろそろ寿命が来てもおかしくないようです。以前、校舎裏の桜が台風か何かの時に倒れてしまったことがあるのは知っていますが、校庭の桜もキノコが生えたり枯れてきている様子が見えます。教育委員会教育施設課に、樹木診断してもらったところ、やはり寿命が近いと言われています。すぐにでも切らなければいけないというわけではないですが、そうなる日も来るといわれています。

その際にはまたお知らせしますが、少しでも長く桜が見られればいいなと思っています。



## すこしずつですが…

2学期が始まり、約2週間がたちました。8月31日より、給食が始まりました。そして清掃もほぼ今までと同じような形で始まり、午後の授業が始まりました。授業については休業中の穴を埋められるよう、さらに工夫をしながら進めています。やっと少しずつですが、今までの学校に近くなってきました。しかし、新しい生活様式での学校でもあります。みんなでこの生活の中で、精一杯楽しい学校生活にしていきたいと思います。



## 9月1日は、「防災の日」です。

大正12年9月1日に、10万人以上の死者・行方不明者を出した、関東大震災のあった日です。また、この日は暦の上で「二百十日」と呼ばれる台風の多い日でもあります。家でも防災について、お話をしてみたいですか。

